



京ヶ峰の四季

第45号

2014年新春号



平成26年元旦 三村神社(幸田町)にて

本年もすべての職員が一致団結して事に取り組み、地域の皆さまから信頼していただける病院を目指してまいります。

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願い致します。

当院は昨年創立75周年を迎えましたが、76年目の年を始めるにあたり、改めて創立時の情熱や理念を思い起こし、心機一転、地域に密着したよりよい精神科医療を提供すべく決意を新たにしているところでございます。

昨年はアベノミクス等の影響もあり、経済界はそれなりの明るさを見せたようではありますが、医療界ことに精神科を巡る情勢はほとんど変わっていないのが実情と言えます。いや、むしろ混沌とし、厳しくなっていると聞いたほうがより正確でしょう。そうしたなかで私たちがなすべきはやはり、一人ひとりの患者さまに合った質の高い医療を地域に提供していくこと、これに尽きると言っても過言ではないと考えます。もちろん、そのためには当院に関わるすべての職員が、質の高い医療とは何か、それを実現するために何をすべきかを考え抜き、実行していくことが求められます。どんな時代どんな環境になろうとも、私たちが目指すべきは、建物や設備などのハードウェアと医療サービス等のソフトウェアとが両立した医療環境を整え、地域社会からの期待に応えられる医療機関であり続けることでしょう。

私自身は永年にわたる経験から、一人の医療従事者として、そして一つの医療機関として一番大事なのは「信頼」だと考えるに至っています。当院においても、すべての職員が一致団結して事に当たり、地域社会の皆さまから広く信頼していただける存在となるべく本年も一層こころを込めた努力を重ねてまいります。どうか昨年と変わらぬご指導とご鞭撻をいただきますようお願い申し上げます。

(1月6日 新年交礼会 院長挨拶より抜粋)



京ヶ峰岡田病院
院長 岡田庸男

基本理念

一人ひとりの患者さまの幸せのために
～ For the Patients ～